

## 北海道ラグビーの日2023報告書

(一財)北海道ラグビーフットボール協会

リポビタンDチャレンジカップ2023 日本代表 vs サモア代表 **2023.07.22**@札幌ドーム

関東大学リーグ戦グループ公式戦 大東文化大学 vs 流通経済大学 **2023.09.09**@月寒ラグビー場

全国高校選手権大会北海道予選 南北北海道大会決勝戦 **2023.10.01**@札幌ドーム

フレンドシップマッチ 東京サントリーサンゴリアス vs ACT ブランビーズ **2023.10.07**@札幌ドーム



ポータレスで友好的なつながりを生むラグビーのワールドカップ2019 札幌ドーム大通公園の風景



勝敗を超えて交流するアフターマッチファンクション文化  
ワールドカップ2023 日本 VS アルゼンチン戦後の街中の風景



今後、真夏に開催されるビッグマッチに、最高の競技環境を提供する札幌ドームをラグビーの聖地に

私たち北海道ラグビーフットボール協会は、ラグビーのもつ、文化・教育・社会・経済における価値を全道に広めるため、さらに世界中に再発信するために、2022年「北海道ラグビーの日」を制定し、その普及に全力疾走しております。

これまで「北海道ラグビーの日」をご支援頂いた皆様とこれからご支援頂ける皆様に、感謝を込めて2023年度の活動報告をさせていただきます。

(一財) 北海道ラグビーフットボール協会



## 「北海道ラグビーの日」とは？

### 企画の背景

人口減少・少子高齢化が進む中、北海道ラグビー人口は人気の高まった 2019 年以降、コロナ禍を越えて維持できている。(2022 年総数 3,505 人、前年比 1.22%増、2019 年比 1.03%増、うち小中高校生 2,062 人、女子 316 人) しかし、今を危機と捉えた対策が必要と考え、北海道ラグビーの総力を結集したビッグゲームを開催して、若い選手たちに夢を持ってもらうと共に、新たなファンを獲得して、未来世代にインパクトを与える「北海道ラグビーの日」を企画した。

### マッチメイク

2022 年、春の大学公式戦、伝統の早明戦を札幌ドームで開催することで、札幌ドームが日本ラグビーの拠点と見なされるよう企図した。結果、7,800 人を集客し、北海道ラグビーの団結力と札幌ドームの優位性を全国にアピールできた。秋の大学公式戦でも対戦校の特徴にそった観客動員策を講じることで、2,700 人集客して月寒ラグビー場が満杯になった。これらの実績が評価され、2023 年、夏の日本代表 RWC 壮行試合を札幌ドームで開催するに至った。さらに、秋の大学公式戦ではリーグ戦開催に挑戦し、前座試合含めて道産子ラガーを応援するスタイルが定着した。それに続いて、リーグワン強豪チームから海外の強豪チームとの交流試合開催を提案され、チームと協力して取り組み、効果的な演出や交流イベント開催等、運営力を高めることができた。高校道大会決勝 2 試合を札幌ドームで開催できたことも、今後の新しい目標となり夢が広がった。

### 札幌ドーム開催試合トピックス

**早明戦** 毎年 12 月第 1 日曜に早稲田大学と明治大学で行われる対抗戦最終戦。1923 年に初戦、1973 年から 2013 年まで国立競技場で開催。1982 年早明戦では 66,999 人が観戦した。(1964 年東京オリンピックに次ぐ動員数)

**日本代表** 札幌山の手高校卒業リーチマイケル率いる我らがジャパン。ワールドカップ 2019 で初のベスト 8 入り。2023 は予選プール 2 勝 2 敗。

**サモア** ワールドカップは 1991 年大会以降連続出場。最高ベスト 8 の南洋強豪チーム。。2023 フランス大会の予選プールでは日本に敗れ、対戦戦績は日本の 7 勝 11 敗。

**ブランビーズ** オーストラリアキャンベラ拠点。スーパーラグビー創設 1996 年から優勝 2 回、準優勝 2 回の強豪クラブ。ジョージ・グレーガン、ジャージ・スミスら多くの豪州代表を輩出。エディ・ジョーンズも HC を担った。

**東京サントリーサンゴリアス** 日本選手権 8 回、トップリーグ 5 回歴代最多優勝。2022 リーグ ONE レギュラーシーズン優勝。国内外のスーパースターが所属してチーム内で競い合う、日本ラグビーの躍進を担う強豪クラブ。

### 北海道ラグビーの日 2022 事業



### 北海道ラグビーの日 2023 事業

#### 日本代表 vs サモア代表

リポビタンD チャレンジカップ 2023  
パシフィックネーションシリーズ  
7月22日(土) 札幌ドーム 14:50K.O.

#### 大東文化大学 vs 流通経済大学

関東大学リーグ戦グループ公式戦  
9月9日(土) 月寒ラグビー場 13:00K.O.

#### 南北北海道大会決勝戦

全国高校選手権大会北海道予選  
10月1日(日) 札幌ドーム 11:00K.O. 13:00K.O.

#### 東京サントリーサンゴリアス vs ACT ブランビーズ

フレンドシップマッチ supported by トランス・コスモス  
10月7日(土) 札幌ドーム 13:00K.O.

### 『北海道ラグビーの日』宣言

- 一つ、ラグビーのもつ誇らしい価値とスポーツのもつ平和をめざす力を、一層、強いものにします。
- 一つ、ワールドカップの熱気を、もう一度、札幌ドームと札幌の街に取りもどします。
- 一つ、未来をになう北海道のラグビーボーイズ&ガールズに、生涯、忘れない思い出をつくります。

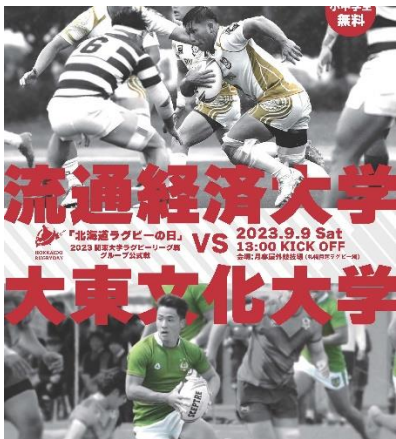


## 「北海道ラグビーの日」事業データ

試合	7/22 札幌ドーム	9/9 月寒ラグビー場	10/1 札幌ドーム	10/7 札幌ドーム
観客数	日本vsサモア	大東文化大vs流通経済大	南北高校決勝	サンゴリアスvsブランビーズ
集客者数	22,063	1,210	4,000	4,832

集客者数は入場者のカウント数です。

南北高校決勝の集客者数のみ、無料試合につき目算の人数です。



### 事業分析

- ・「北海道ラグビーの日」で地方から札幌へと観戦に集まることが根づいた。
- ・日本代表戦はリーチマイケル選手凱旋効果もあり観客数は伸びた一方、高校生の割引導入とカテゴリー1 バックスタンドに空席が多く、収益が伸びなかった。
- ・日本協会とのすみ分けが捗らず集客企画が後手に回った。(ホスピタリティシート充実、チケット早期販売、日本協会スポンサーと北海道協会スポンサーの権益調整など)
- ・大学リーグ戦の月寒ラグビー場開催は、観客数は少ないが収益率が良い。ファンサービス向上に努めて大学公式戦開催の定着化を図りたい。
- ・高校決勝戦札幌ドーム開催はプレイヤーと関係者に好評で、売店の売り上げも良かった。工夫して協賛金を集めて、毎年、夢の舞台で試合開催できるようにしたい。
- ・リーグワン強豪チームと海外強豪チームの交流試合では、演出イベントや会場の雰囲気は最高だったが、チケット販売では苦戦した。
- ・メディア戦略など最大展開したが、日本代表以外のラグビーが浸透するまでには継続的な取り組みが必要。20代など若い世代の新たなファンを、SNS 展開等で獲得していきたい。

## 「北海道ラグビーの日」サポーター企業の募集

これまで「北海道ラグビーの日」を支援して頂いた皆様



### ワンパッケージ協賛とその使途・目的

地域のスポンサーが地域のラグビーを支えて、どんどん応援の輪を広げていくことを狙いとして 2022 年の「北海道ラグビーの日」早明戦から協賛金募集の活動をスタートした。早明戦では 19 社の協賛を獲得。秋の対抗戦でも「北海道ラグビーの日」協賛金を募り 45 社となった。2023 年は、日本代表戦、大学リーグ戦、高校決勝、フレンドシップマッチと「北海道ラグビーの日」を 4 回開催するワンパッケージ協賛金を募った結果、40 社より 4,390,000 円の協賛を頂いた。

協賛金の使途・目的は「ラグビーの日宣言」に基づいた以下の 3 点である。

- ① 敵味方を超えて交流するアフターマッチファンクション文化の醸造をはかる  
→ グルメガーデン、ホスピタリティシート交流ラウンジ
- ② 地産地消を基にした地域経済に貢献する  
→ 農業との連携、ソウルフードの提供、餃子や地酒や牛乳のプレゼント配布
- ③ 次代を担う子供たちに夢を与える  
→ キッズラグビー、選手との交流タイム、児童養護施設の試合招待

### 今後の展開

先述の 3 点を主眼に、地域の特性を活かしたプロモーションを実行していくことを心がける。

- ・ 2ヶ月前からチケット販売開始等、「北海道ラグビーの日」独自の販売方法を確立する。
- ・ ラグビーを盛り上げてファンを開拓していけるように若い世代にアプローチを仕掛ける。
- ・ 北海道の食とラグビーのコラボやアンバサダートークイベント等でライト層を獲得する。
- ・ アフターマッチファンクションやチームとお客目線の交流の場を演出する。
- ・ 道産食料品企業等の地元企業に応援の輪や協力の輪を広げて、コラボイベントを創出する。
- ・ 北海道のボーイズ&ガールズ&キッズのラグビーをもっと応援するために支援拡大する。
- ・ 2024 年を北海道ラグビー発祥 100 周年と定め、「北海道ラグビーの日」を盛り上げる。